

映像モード

(ダイナミック / オート A I / スタンダード / リビング / スポーツ / シネマ / FILMMAKER MODE / シネマプロ / キャリブレーション / プロフェッショナル)

音声モード

(オート A I / スタンダード / ミュージック / 快聴 / スポーツ / ゲーム (RPG) / ゲーム (FPS) / ユーザー)

放送や入力信号ごとに、お好みの音声モードが選べます。

オート A I :

ご覧になる番組などに合わせて自動で音場が変化します。

- オート A I - 音質調整で変化量を調整できます。

スタンダード :

全音域をバランスよくした音。

ミュージック :

メリハリ感を強調した音。

快聴 :

人の声をより聴きやすくした音。(高齢の方におすすめ)

スポーツ :

スポーツ番組(映像)の視聴に適したスポーツ会場の臨場感を高める音。

ゲーム (RPG) :

RPG (Role-playing Game) ゲームの世界へより没入できるように臨場感を高めた音。

このモードはゲームに適した音質を設定するものです。映像・音声の遅延を低くするには、[入力遅延](#)を[低遅延](#)に設定してください。

- HDMI 入力の場合のみ設定できます。

ゲーム (FPS) :

FPS (First-person Shooter) ゲームを楽しむ際に足音などの環境音を強調した音。

このモードはゲームに適した音質を設定するものです。映像・音声の遅延を低くするには、[入力遅延](#)を[低遅延](#)に設定してください。

ゲーム :

ゲームを楽しむ際に適した映像。

- HDMI 入力の場合のみ設定できます。
- 映像モードをゲームに設定したときは、[入力遅延](#)が[低遅延](#)に設定されます。

ゲームプロ :

適切に調整された設定でゲームを楽しむ際に適した映像。

- HDMI 入力の場合のみ設定できます。
- 映像モードをゲームプロに設定したときは、[入力遅延](#)が[低遅延](#)に設定されます。

Dolby Vision ビビット :

明るい部屋で Dolby Vision コンテンツの視聴に適した映像。

- Dolby Vision コンテンツを視聴している場合に設定できます。

Dolby Vision IQ :

映像や照明条件などに応じて Dolby Vision コンテンツの視聴に適した映像に自動的に調整します。

- Dolby Vision コンテンツを視聴している場合に設定できます。

Dolby Vision ダーク :

暗い部屋で Dolby Vision コンテンツの視聴に適した映像。

- Dolby Vision コンテンツを視聴している場合に設定できます。

Dolby Vision ゲーム :

ゲームを楽しむ際に Dolby Vision コンテンツに適した映像。

- HDMI 入力の際に、Dolby Vision コンテンツを視聴している場合に設定できます。
- 映像モードを Dolby Vision ゲームに設定したときは、入力遅延が低遅延に設定されます。